

2021年7月28日

お得意様各位

株式会社 万立
代表取締役 藤原裕明
大阪府柏原市片山町13番59号
TEL：072-977-0898
FAX：072-977-0899

ウィッキルの空間噴霧に関する弊社の見解について

拝啓 貴社ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、次亜塩素酸水溶液の空間噴霧に関しまして様々な意見がある中、改めて弊社の見解を申し上げます。

現状といたしまして、各省庁は未だ有人空間における噴霧は勧めておりません。しかし、福崎智司三重大学大学院教授他様々な有識者により次亜塩素酸水溶液の空間噴霧に関し、有効かつ安全であるという発表がなされております。弊社も加盟しております一般社団法人次亜塩素酸水溶液普及促進会議のホームページには、海外での次亜塩素酸水溶液の噴霧例が数多く掲載されています。世界保健機構（WHO）は「COVID-19に係る環境表面の洗浄・消毒」（2020年5月15日）の中で、「消毒剤を人体に対して空間噴霧することはいかなる状況であっても推奨されない」としており、これを根拠に日本では次亜塩素酸水溶液の有人空間での噴霧が推奨されていないのですが、玉城英彦北海道大学名誉教授がWHOにこの件について確認されたところ、2020年11月27日、WHOから「ガイダンス内の『次亜塩素酸系製品』に次亜塩素酸水は含まれていません」と明確な回答があったという報告もあります。つまり、WHOが言う消毒剤には次亜塩素酸水は含まれず、WHOは有人空間での次亜塩素酸水溶液の噴霧に関する良否の見解は示していないのです。

2021年3月、弊社が製造する次亜塩素酸水溶液「ウィッキル」の「吸入」による安全性を確認するため、株式会社 薬物安全性試験センターにおいてマウスへの急性毒性試験を行いました。通常空間噴霧するよりも濃い約100ppmの次亜塩素酸水溶液を7時間マウスに吸入させ、14日後のマウスの肺を解剖しても異常がなかったことを確認いたしました。このことから人体への影響は極めて少ないと考えております。また、殺菌効果に関しましては、2014年2月に一般財団法人日本食品分析センターにおいて殺菌効果試験を行っております。ウィッキルはあくまで雑貨品扱いであり、薬機法の観点からどういった菌に効果があるとまでは謳えないのですが、弊社が製造する次亜塩素酸水溶液50ppmを8種類の菌へ接種させたところ、試験した全ての菌に殺菌効果が認められました。これらの結果を踏まえ、弊社といたしましては「ウィッキル」は人体への影響は極めて少なく、空間噴霧によって部屋全体にウィッキルを行きわたらせることによって、感染症予防対策に有効であると考えております。

弊社は約9年に渡り次亜塩素酸水溶液の販売を続けておりますが、今まで健康被害等の報告は一切ございません。今後も安心して「ウィッキル」をご利用くださいますと幸いです。何とぞよろしくお願ひ申し上げます。

敬具